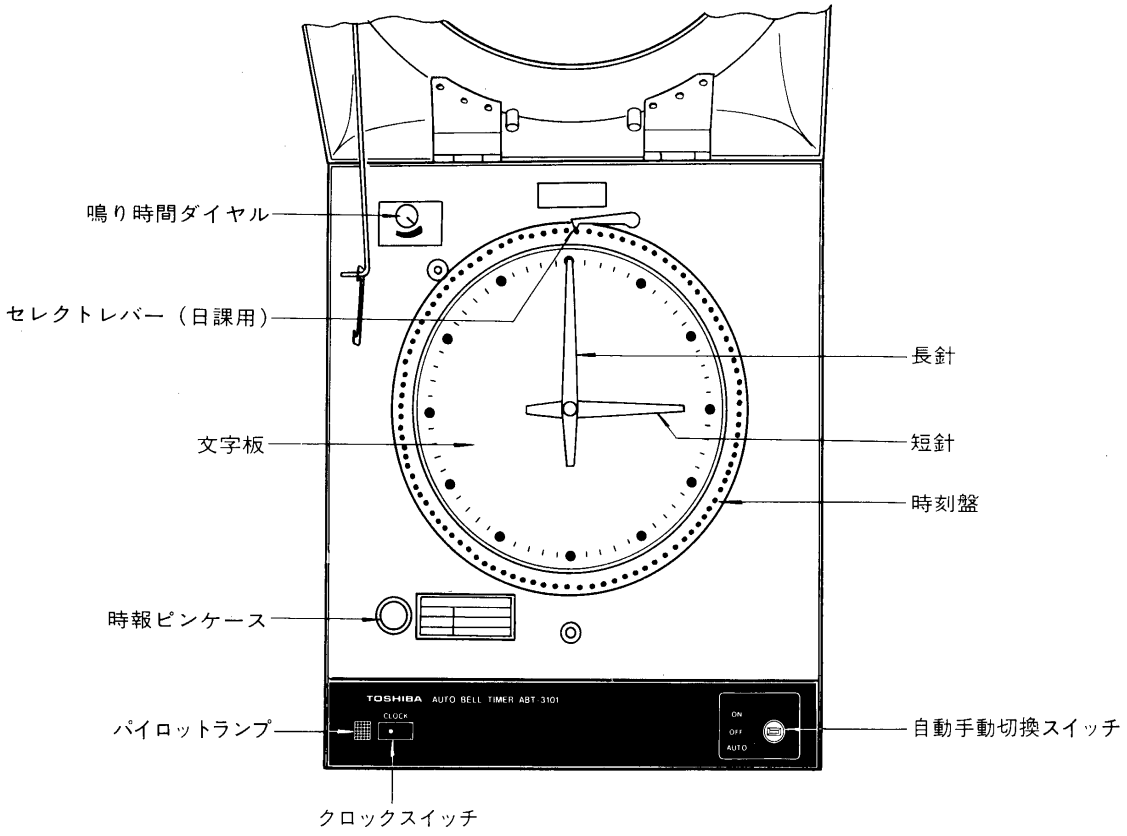
TOSHIBA

東芝オートベルタイマー取扱説明書

ABT-3101

各部のなまえ



特にご注意を

■通風のよい場所に設置してください。
- ●湿度の高いところや温度の高いところでの使用は避けてください。

■機器接続の際、必ず電源コードをコンセントからはずしてください。
- ●電源コードや接続機器のコードは正しく接続し、抜くときはプラグを持って抜き取るようにしてください。コードを引っ張るとプラグの中で断線するおそれがあります。

■ヒューズは℻マークの指定容量のものと交換してください。
- ●ヒューズはミュージックチャイム、音響機器に異常がおきたときの事故防止に使用しております。針金や銅線をヒューズのかわりに使用しないでください。交換するヒューズは必ず指定容量のものをご使用ください。

■針の逆転をしないでください。
- ●無理に逆転しますと内部機構の故障の原因になります。

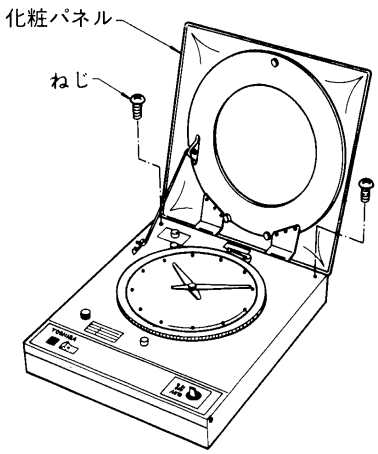
工事店様へ

工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

＜生産完了 2004年01月01日＞
ABT-3101A(1／10)

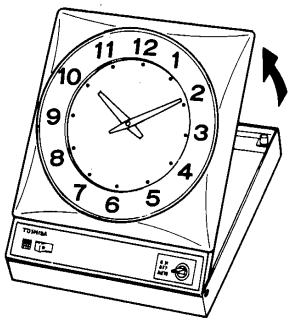
取り付けかた

①化粧パネルを開き中板止めねじ２本を取りはずしてください。

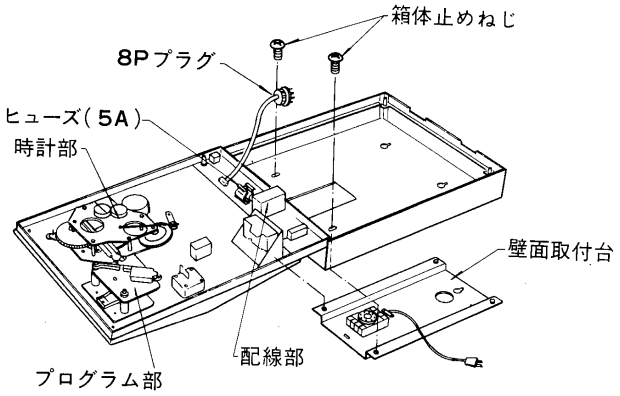


②化粧パネルを閉じ中板を手前に引き出してください。

ご注意　中板と箱体は180°以上開かないでください。



③８Ｐプラグを引き抜きます。このとき必ず８Ｐプラグを持って引き抜いてください。箱体止めねじ２本を取りはずし壁面取付台をベルタイマー本体と分離します。

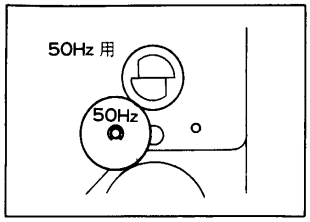


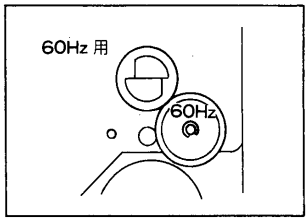
④電源周波数の確認

電源周波数切換ギヤ位置が、お使いの電源周波数と同一か確認してください。

電源周波数と周波数切換ギヤの表示が異なる場合、図のように変更してください。

ご注意　Ｅリングは元のようにセット願います。



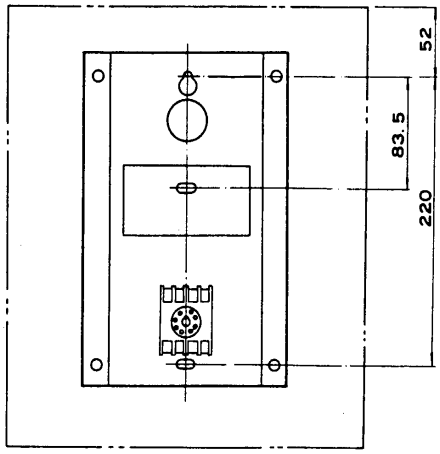


お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

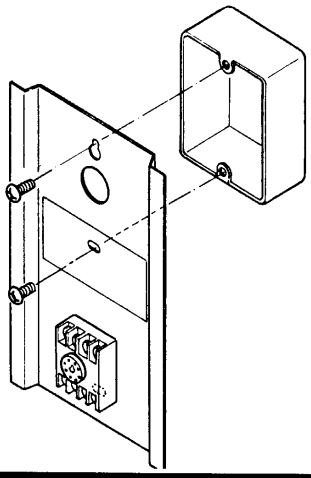
<生産完了 2004年01月01日>
ABT-3101A（2／10）

⑤まず壁面または埋込スイッチボックスに壁面取付台を取り付けます。外部機器との接続は機器との『接続のしかた』を参照して壁面取付台下部の端子盤で行なってください。配線が終りましたら本体を取りはずす時と逆の順序で取り付けてください。

壁面取付台寸法



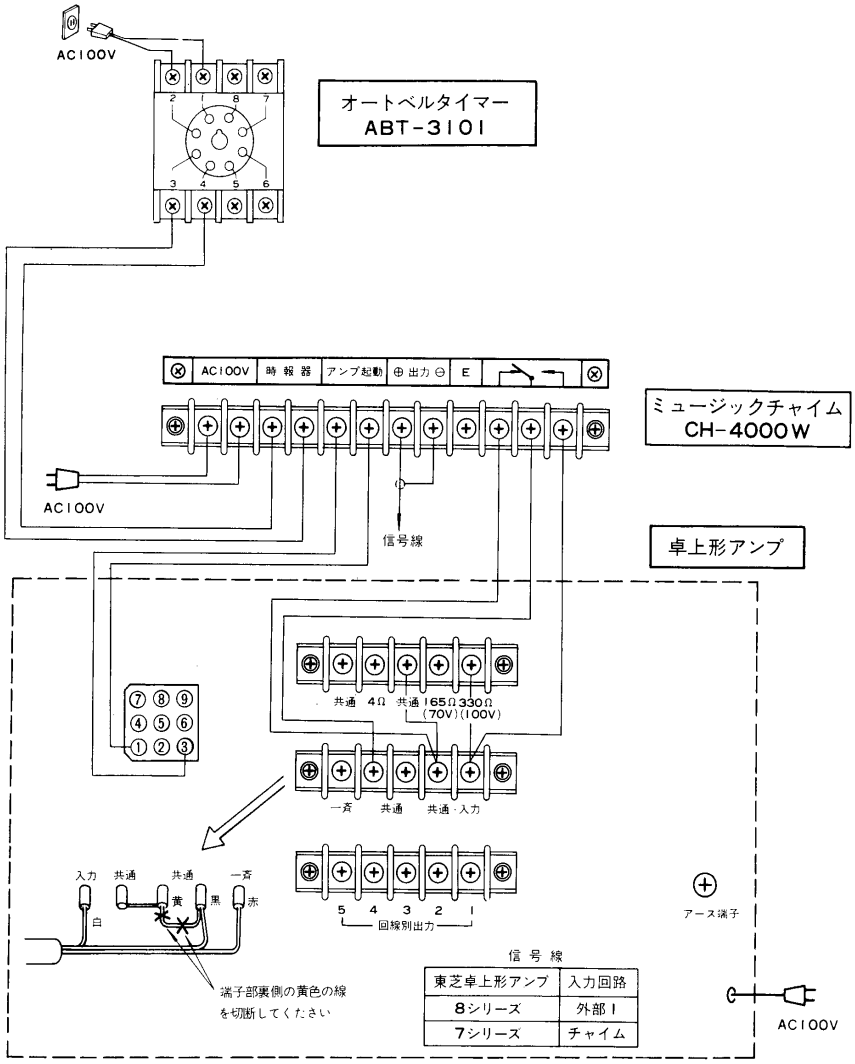
スイッチボックスに取り付けるとき



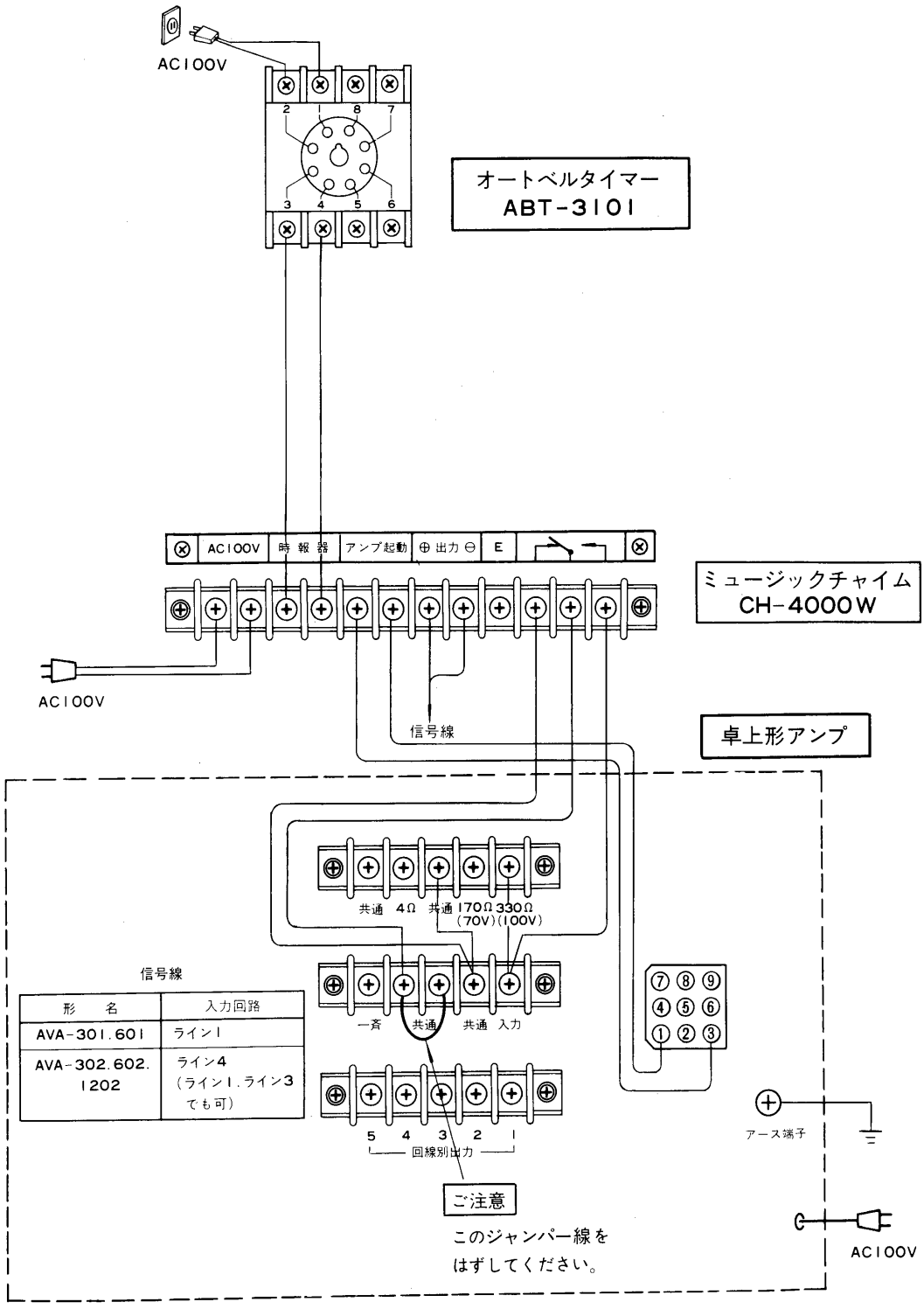
接続のしかた

■チャイムを利用して卓上形アンプ(**7.8**シリーズ、**1**シリーズ・AVA－301.AVA－601、**2**シリーズ・AVA－302.AVA－602.AVA－1202)を動作させる場合の接続

(1)卓上アンプ(7.8シリーズ)とミュージックチャイムCH－4000Wとの接続



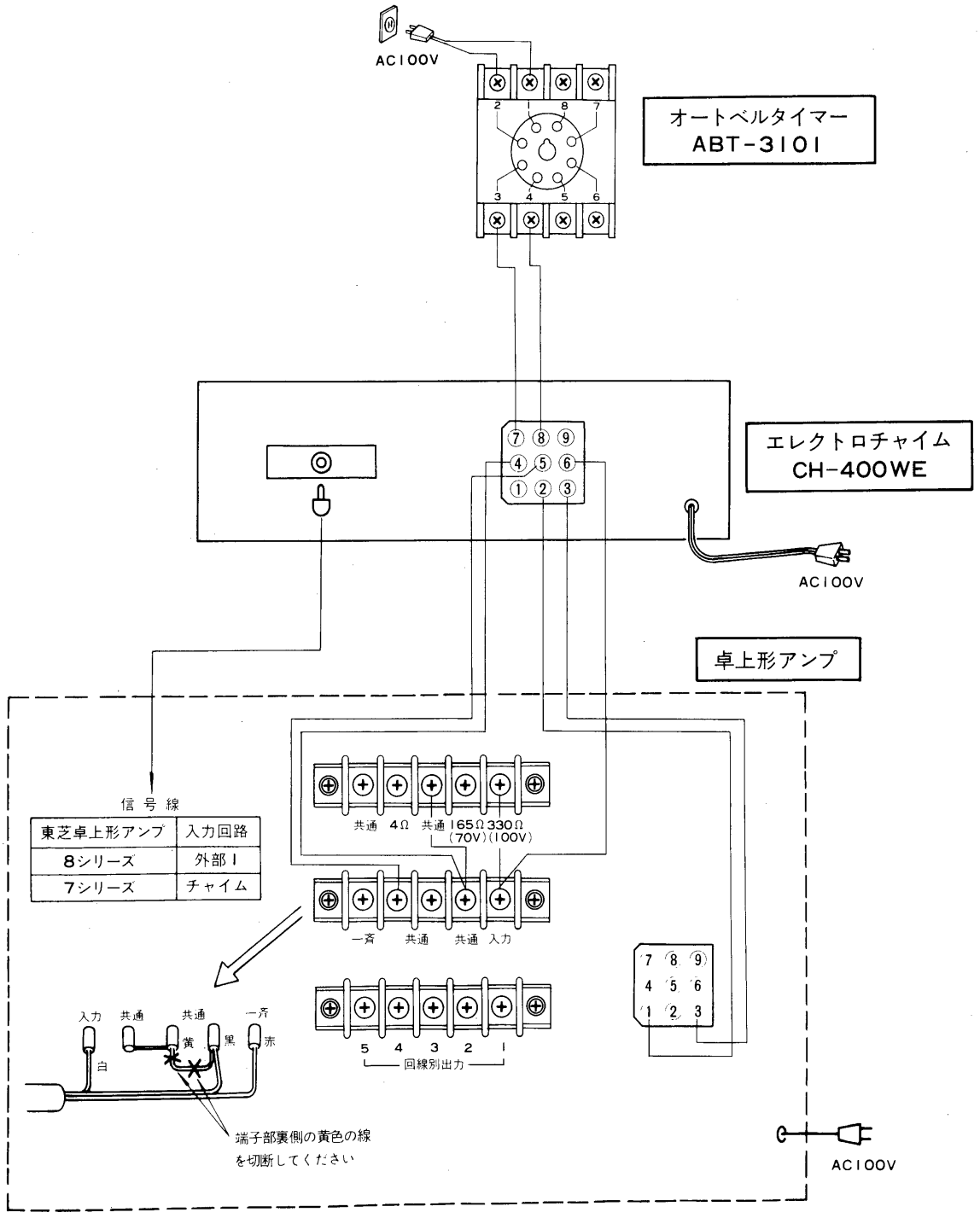
(2)卓上アンプ(１シリーズAVA－301．AVA－601．２シリーズAVA－302．AVA－602．AVA－1202）とミュージックチャイムCH－4000Wとの接続



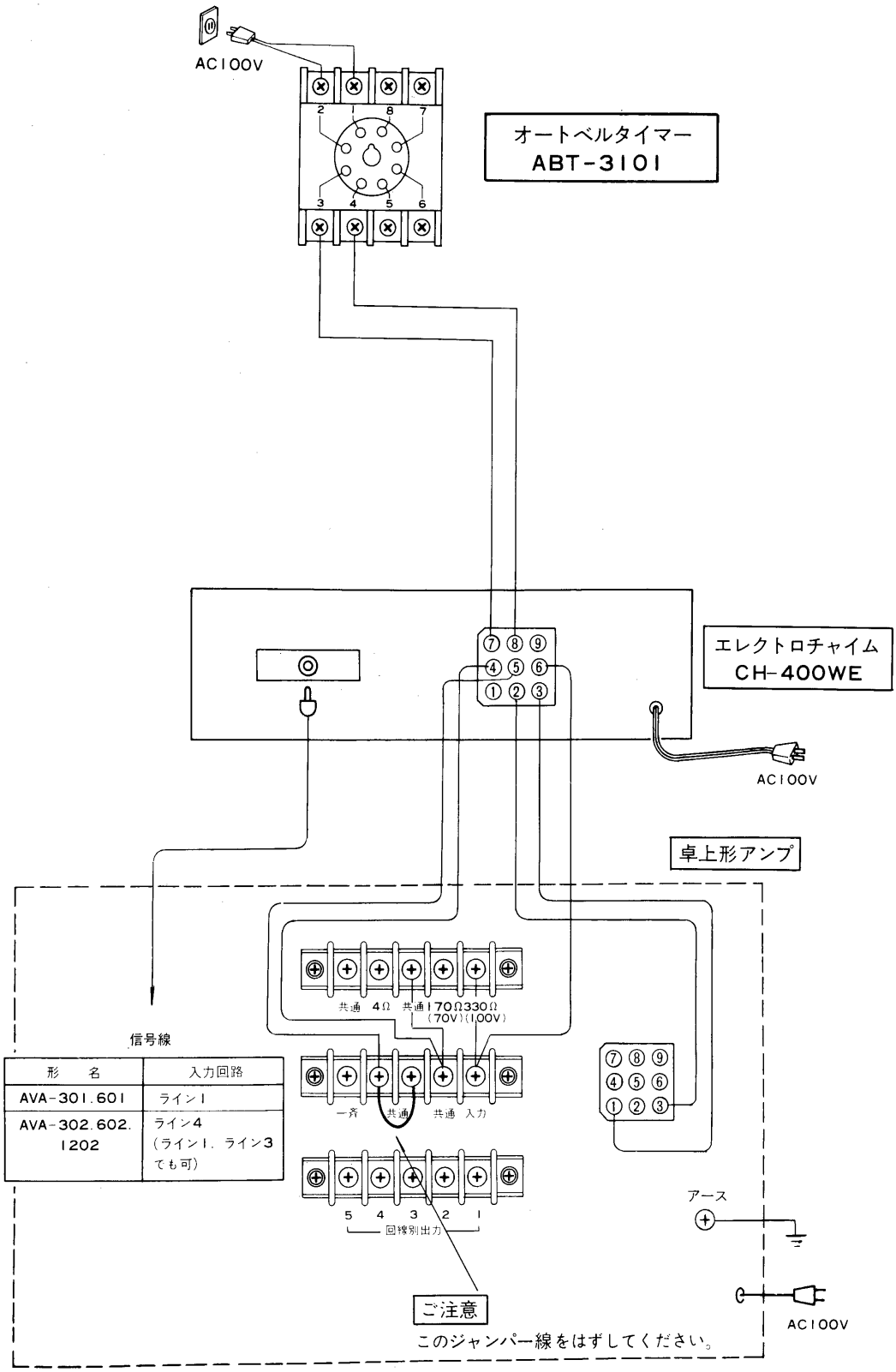
お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

<生産完了 2004年01月01日>
ABT-3101A(4／10)

(3)卓上アンプ(7.8シリーズ)とエレクトロチャイムCH－400WEとの接続



(4)卓上アンプ(1シリーズAVA－301．AVA－601．2シリーズAVA－302．AVA－602．AVA－1202）とエレクトロチャイムCH－400WEとの接続

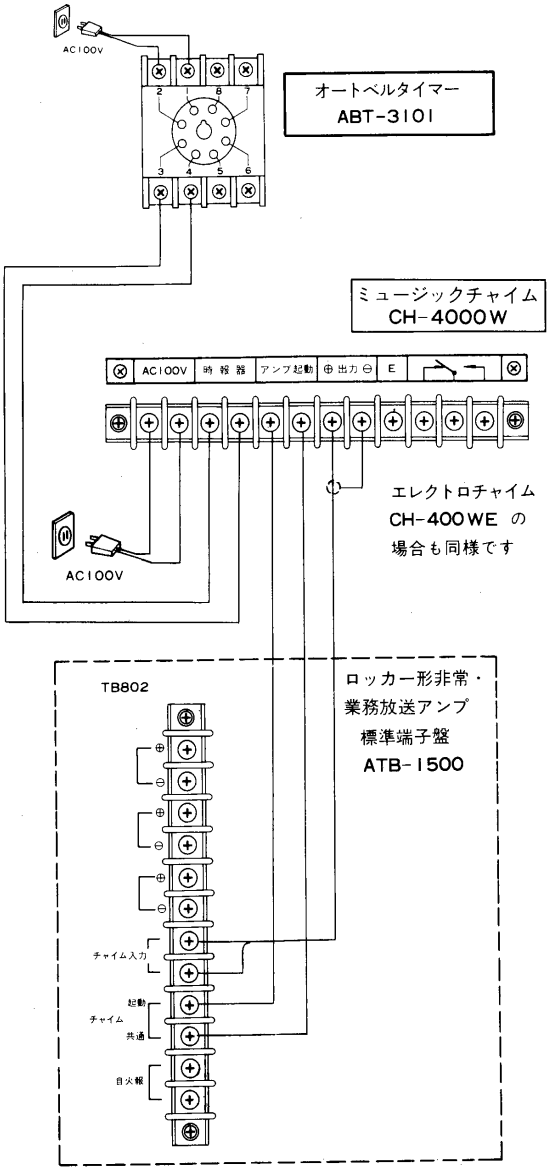


形　名	入力回路
AVA-301．601	ライン1
AVA-302．602．1202	ライン4（ライン1．ライン3でも可）

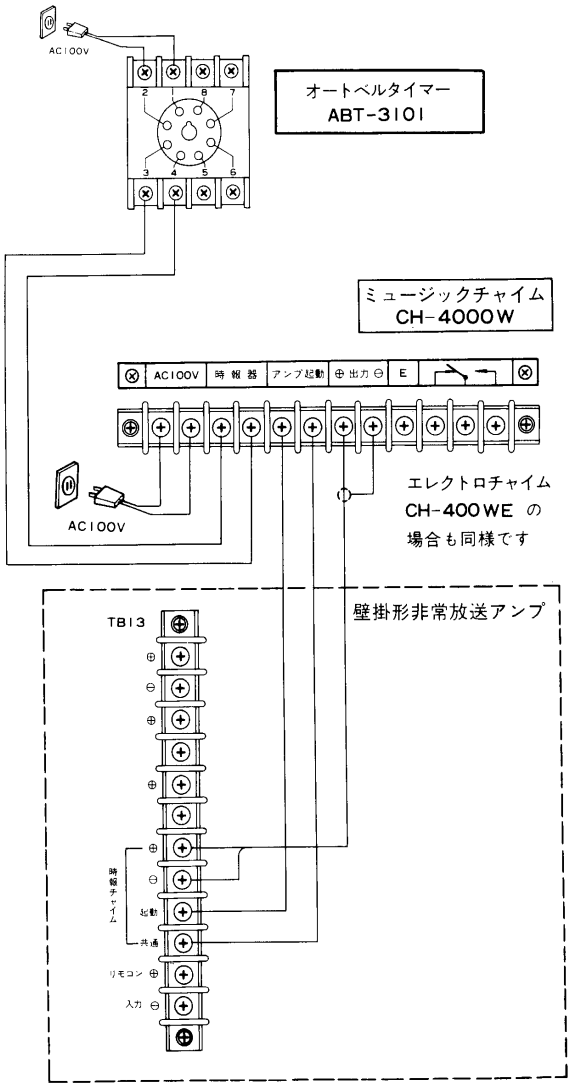
お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

<生産完了 2004年01月01日>
ABT-3101A(6／10)

■チャイムを利用してロッカー形非常・業務放送アンプ（ALF－1500・ALF－2000シリーズALM－1500・ALM－2000シリーズ）を動作させる場合の接続

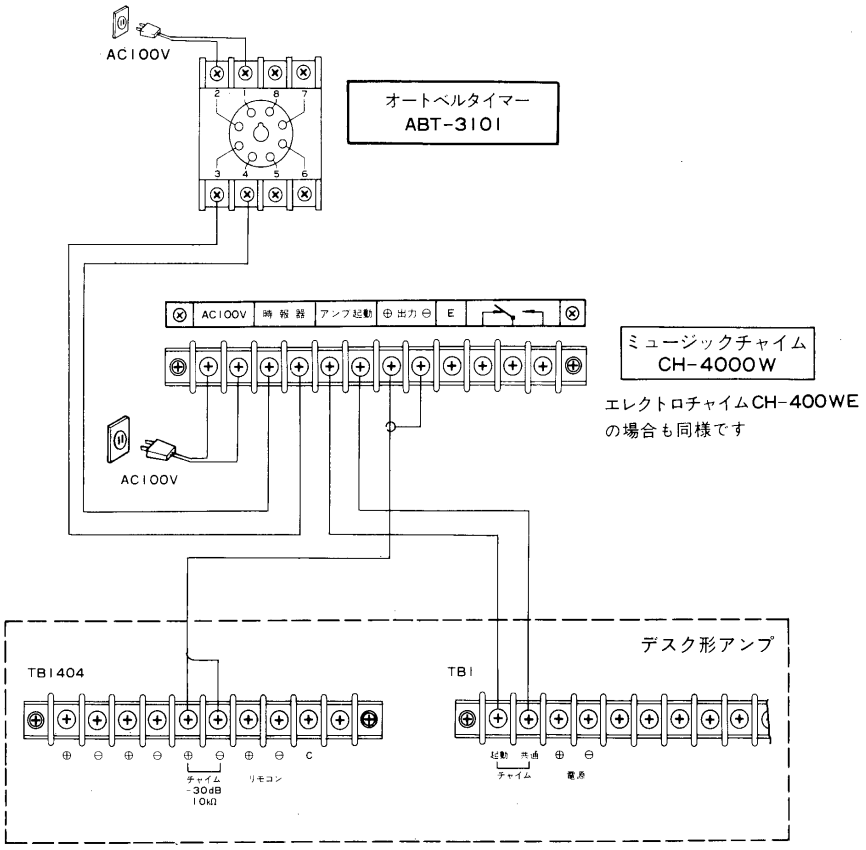


■チャイムを利用して壁掛形非常放送アンプ（AWF－1000・AWF－1000Aシリーズ）を動作させる場合の接続

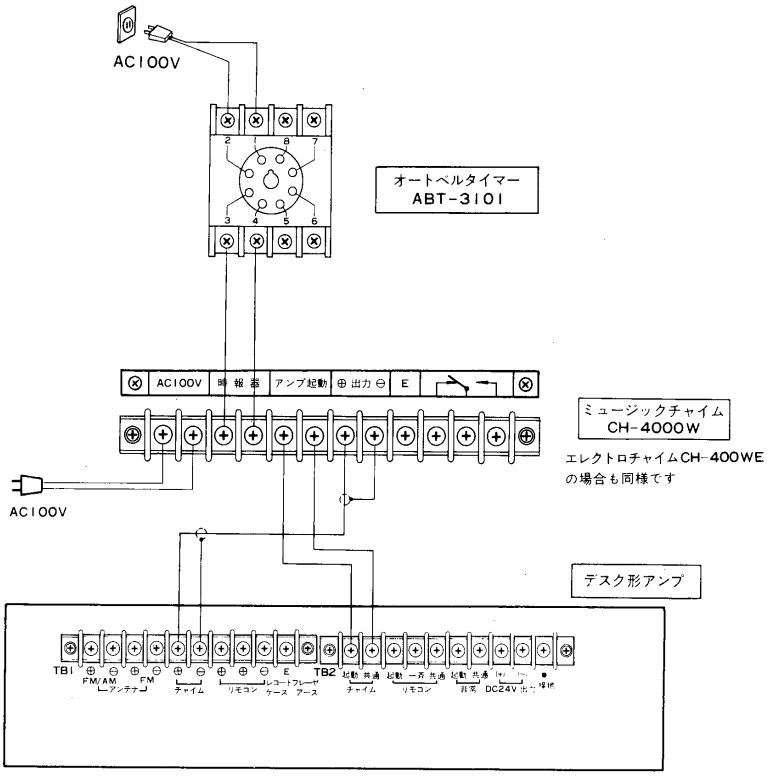


■チャイムを利用してデスク形アンプ（ADA－1000シリーズ、ADA－1001シリーズ、ADA－2000、ADA－3000、ADF－1000シリーズ）を動作させる場合の接続

（1）デスク形アンプ（ADA－1000シリーズ、ADA－2000、ADA－3000、ADF－1000シリーズ）とミュージックチャイムCH－4000Wとの接続



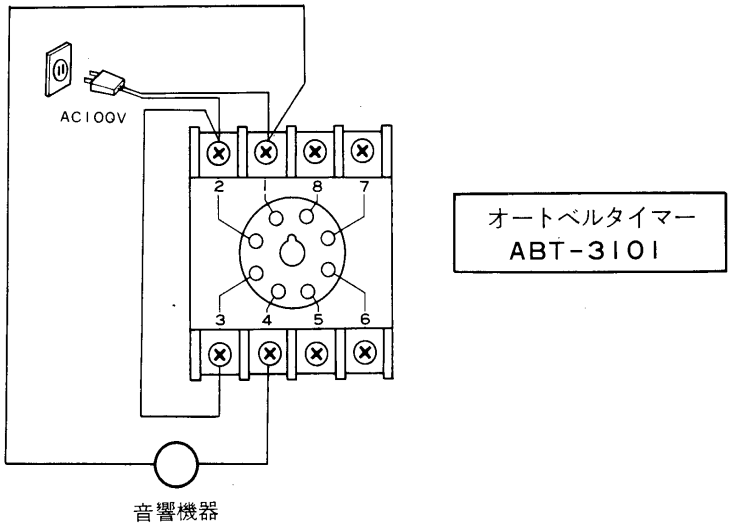
（2）デスク形アンプ（ADA－1001シリーズ）とミュージックチャイムCH－4000Wとの接続



お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

<生産完了>2004年01月01日
ABT-3101A(8／10)

■サイレン・ベル等を直接動作させる場合の接続

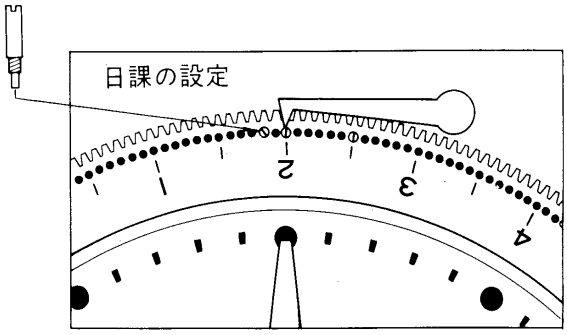


(注) 使用するサイレン、ベル等はAC100V, 5A以下の容量のものをご使用ください。

使いかた

■時報時刻の設定（日課の設定）

時報時刻の設定は付属の時報ピンを時刻盤のピン穴に差し込んで軽く締めてください。時刻盤は24時間目盛で５分単位になっています。

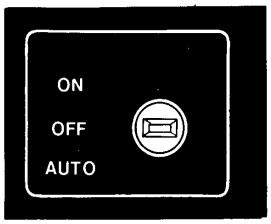


■自動手動切換スイッチの使いかた

時刻設定時以外の時刻にミュージックチャイム、音響機器を動作させる場合、自動手動切換スイッチを「**ON**」にしてください。

長期休日等に時報を休止する場合は、自動手動切換スイッチを「**OFF**」にしてください

セットした時刻に自動的にミュージックチャイム、音響機器を動作させる場合は、自動手動切換スイッチを「**AUTO**」にしてください。



■時刻と時刻盤との照合

時刻盤は午前午後が別々になっていますから時刻を合わせたときや、時報時刻を設定したときは現在の時刻と時刻盤上のセレクトレバーの時刻を一致させてください。

ご注意　文字盤上の短針を単独でまわしますと設定した時刻に時報ができなくなります。必ず長針を前進させて時刻を合わせてください。

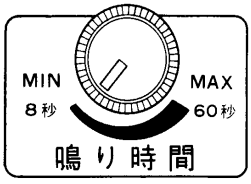
■時刻の調整

長針を前進させて時刻を合わせます。進みすぎた場合はクロックスイッチを切り、ベルタイマーを停止させベルタイマーの表示時刻までおまちください。針の逆転は絶対にしないでください。

■鳴り時間調整

鳴り時間は８秒から60秒まで任意に調整できます。

チャイムに接続する場合は15秒位が適当です。



特　長

■電源周波数と同期するサイクルモーターの採用により遅れ進みがなく正確です。
■大きな文字盤(250mm)のニューデザインですからオフィスにもマッチします。
■時間合わせ、プログラム設定、鳴り時間調整等すべての操作が前面からできます。
■鳴り時間は８秒から60秒まで調整できます。
■自動手動切換スイッチ付ですから、時刻設定した以外の時刻でも動作させることができます。

仕　様

使用電源	AC100V　50/60Hz
消費電力	2W
時計精度	商用電源周波数に同期
出力回路	制御回路：1回路
	接点容量：5A/回路(AC100V抵抗負荷)
プログラム設定時間	1日：最低5分単位
制御スイッチ	電源スイッチ：1回路
	自動手動切換スイッチ：1回路「ON・OFF・AUTO」3段切換
鳴り時間	8～60秒可変
外形寸法	284(幅)×88(奥行)×337(高さ)
	文字盤　φ250 単位mm
重量	約4.6kg
その他	同期モーター駆動式、50/60Hz 切換装置付
付属品	時報ピン----------20本
	時報ピン用ドライバー------1本
	木ネジ----------2本
	予備ヒューズ5A----------1本

修理サービス

ご使用中に異常が生じたときはお使いになるのをやめ、お買いあげの販売店またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。なお、ご相談されるときは形名(ABT－3101)およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

東芝ライテック株式会社　照明電材事業部　〒140　東京都品川区南品川2丁目2番13号(南品川JNビル) TEL (03) 5463－8779

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

<生産完了 2004年01月01日>
ABT-3101A(10 / 10)